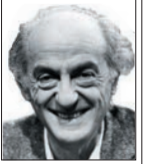


巨匠が愛したすごろく

アレックス・ランドルフさんは、子ども向けから大人向け、運勝負のすごろくから戦略ゲームまで、様々なゲームを生み出しました。
 その中でもとりわけこだわったもの

のひとつが「すごろく（もしくはレースゲーム）」でした。彼はこれでもか、というほど、工夫とアイデアを重ね、その成果は、晩年の傑作「すすめコブタクン」で結実しました。

100 years of Alex Randolph 1922-2004



●ランドルフ展は5月4日から●ランドルフさんについてのライブ配信を3月20日午後5時からやります♪ここで紹介したゲームの実物をお見せします。



テンポかたつむり 2,860円
 3才~/2~6人/10分/ラベンスバーガー社(ドイツ)



1985 自分のコマがない？ 色で進むレース

「自分のコマ」という概念がなく、どの色のコマでもゴールさせたら勝ちなので、誰でも勝つチャンスあり。一番最後にゴールさせた人も勝ちというのも斬新。

1994 数カードの数だけ前に移動する



ファームアップ 2,530円
 6才~/3~5人/15~20分/クロノス(日本)

半球状のコマを並べてイモムシに見立てます。「5」のカードなら、一番後ろのコマを一番前に移動することを5回繰り返して前進します。

1996 ひもを巻く間進むアクションゲーム

別のプレイヤーが8の字にひもを巻き付けている間、船を動かします。



1997年年間ゲーム大賞 子ども特別賞



レッコ! (参考品)
 6才~/2~4人/10~20分/ハバ社(ドイツ)



チャオチャオ...! 2,400円
 8才~/2~4人/25~30分/ドライ・ハーゼン社(ドイツ)+メビウス・ゲームズ(日本)

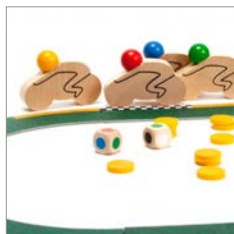
1997 上手に嘘をつくと勝てるすごろく

筒の中で振ったサイコロを自分だけが見て、コマを進めます。嘘を付いてもいいけど、バレると落とされます。



1999 びゅんびゅん回るバイクレース

色サイコロで出たマスまで進みます。爽快なスピード感が味わえます。



オートレース (参考品)
 4才~/2~4人/15分/ドライ・マギア社(ドイツ)

2001 おんぶもうれしい 1の目もうれしい

同じマスに止まったら、すでにいるコブタの背中に乗り、下のコブタが進むときに、一緒に乗せていってもらえます。「1」が出たら、もう一回プレイできるのもうれしい。



すすめコブタクン 5,280円
 4才~/2~7人/15~25分/ドライ・マギア社(ドイツ)



2001年年間子どもゲーム大賞 ノミネート

ランドルフ7 News



日本語版「こぶたのおんぶレース」が新登場！「すすめコブタクン(右上参照)」が、20年の時を経て、ついに日本語版になりました。2,530円とお求めやすくなっています(製作:ジーピー)。

佐々木 隆行(ささき たかゆき)
 百町森スタッフ。自称アレックス・ランドルフ研究者。2008年以降、ランドルフさんの功績を忘れないようにと、誕生日と命日にあたるGW期間中に「ランドルフ展」「ガイスター大会」を開催している。

